

12 月 27 日：VN 指数は緩やかな上昇 (VN-Index +0.18%)

- 買い戻しがやや優勢となり、楽観的な動きで始まった。しかし、その後は売り越しが続き、指数の上げ幅は相殺された。
- 銀行セクターが指数を支えたが、その他のセクターは下げ幅を拡大させた。
- 後場には上昇の流れとなり、前場に付けた高値まで回復した。
- 引き続き銀行セクターが相場をけん引し、金融サービス、旅行・レジャーなどもそのあとに続いた。
- 177 銘柄が上昇、242 銘柄が下落、71 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 22.6%増の 16.8 兆ドンとなった。

VN30 指数が市場を持ち上げ (VN-30 +0.31%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、13 銘柄が上昇、10 銘柄が下落、7 銘柄が変動なしであった。
- 特に HDB (+3.31%)、CTG (+1.57%)、VIB (+1.52%)など銀行セクターがリードした。
- 一方、POW (-1.23%)は 1%超下落した唯一の銘柄だった。

セクター・個別株の動き

- VND (-0.77%)は、公募増資を目的とした公社債発行に関する取締役会決議を計画。募集総額は 6,000 億ドンとなる見込みで、期間は発行日から 1～3 年。
- SAB (+0.18%)は、Saigon Binh Tay Beer Group Corporation (Sabibeco)の過半数株式の取得に成功。特に、Sabeco は Sabibeco の株式の 43.2%を追加購入し、保有比率を 16.4%から 59.6%に引き上げた。関連会社が保有する株式を含めると、Sabeco 社の株式保有比率は合計 65.9%となる。
- 外国人投資家は 6,186 億ドンを買い越した。主に STB (+0.81%)、CTG (+1.57%)、SSI (+0.95%)に集中した。一方、売り越し銘柄では HPG (-0.56%)、VCB (+0.11%)などが目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。